

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月15日作成

氏名	前田 芳孝	承諾を得た日	平成30年9月15日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(4)	— (3)	【 1 】	()	— ()	【 】
	(9)	— (14)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	教員		(平成20年 3月取得・実務経験: 10年 8月)		
	【2】			(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【3】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【4】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	介護福祉士養成施設 華頂社会福祉専門学校 介護福祉科	◎現在の状況 【1】 教員 「介護総合演習」「実習巡回」		平成20年3月～現在	10年8月	
		▽以下に必要な経歴を記載				
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月11日作成

氏名	赤岡 千明	承諾を得た日	平成30年9月1日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(2)	— (3)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	教員 (平成6年4月取得・実務経験:25年7月)				
	【2】	(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	介護福祉士養成施設 華頂社会福祉専門学校 実務者研修科	◎現在の状況 【1】教員 「社会の理解Ⅱ」・「介護の基本Ⅱ」 「介護過程Ⅲ」		平成26年4月 ~ 現在	4年7月	

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月13日作成

氏名	岡野 好子		承諾を得た日	平成30年9月10日	専任・外部の別	専任
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(3)	— (4)	【 1 】	()	— ()	【 】
	(6)	— (1)	【 1 】	(6)	— (2)	【 1 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	教員		(平成23年3月取得・実務経験:7年6月)		
	【2】			(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【3】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【4】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験	実務
	勤務先名(施設・事業所・学校等)				従事期間	年月
	介護福祉士養成施設	◎現在の状況			平成23年4月 ~ 現在	7年6月
	華頂社会福祉専門学校	【1】専任教員 「発達と老化の理解」「こころとからだのしくみ」 「医療的ケア」				
	介護福祉科	▽以下に必要な経歴を記載				
		【 】				

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月13日作成

氏名	中村 禮子	承諾を得た日	平成30年9月13日	専任・外部の別	外部	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (1)	【 1 】	(9)	— (6~11)	【 1 】
	(9)	— (2)	【 1 】	(10)	— (1)	【 1 】
	(9)	— (3)	【 1 】	(10)	— (2)	【 1 】
	(9)	— (15)	【 1 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成22年3月取得・実務経験: 8年6月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	研修事業所	◎現在の状況 【1】初任者研修・実務者研修 講師		平成28年2月 ~ 現在	2年8月	
	(株)ニチイ					
	小規模多機能型居宅介護 事業所	【1】		平成25年11月～平成30年3月	5年5月	
	御所ノ内ホーム	介護業務				
	認知症高齢者 グループホーム	▽以下に必要な経歴を記載 【1】		平成22年4月～平成25年9月	3年6月	
	ほほえみ 仰木の里	介護業務				
	介護福祉士養成施設 華頂社会福祉専門学校	【1】初任者研修 講師 「コミュニケーション技術」「老化の理解」 「介護に関するところとからだのしくみ」 「生活支援技術」「振り返り」「修了評価」		平成28年2月～現在	2年8月	

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月14日作成

氏名	中島 久子	承諾を得た日	平成30年9月13日	専任・外部の別	外部	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (7)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成10年4月取得・実務経験: 20年7月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	研修事業所	◎現在の状況				
	ニチイ学館	【1】 実務者研修・初任者研修 講師 「介護過程Ⅲ」・「生活支援技術」		平成9年4月～現在	20年7月	
	介護老人保健施設	【1】		平成9年10月 ～ 平成18年10月	9年1月	
	五和の園	介護業務				
	介護福祉士養成施設	【1】 滋賀県公共職業訓練 初任者研修 「職務の理解」		平成28年9月 ～ 平成28年11月	3月	
	華頂社会福祉専門学校					

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月11日作成

氏名	寺上 典枝		承諾を得た日	平成30年9月10日	専任・外部の別	専任																														
担当科目・教科	<table border="1"> <tr> <td>科目番号</td> <td>教科番号</td> <td>資格</td> <td>科目番号</td> <td>教科番号</td> <td>資格</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>— (1)</td> <td>【 1 】</td> <td>(2)</td> <td>— (1)</td> <td>【 1 】</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>— (2)</td> <td>【 1 】</td> <td>(5)</td> <td>— (1)</td> <td>【 1 】</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td>— ()</td> <td>【 】</td> <td>()</td> <td>— ()</td> <td>【 】</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td>— ()</td> <td>【 】</td> <td>()</td> <td>— ()</td> <td>【 】</td> </tr> </table> <p>※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。</p>						科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格	(1)	— (1)	【 1 】	(2)	— (1)	【 1 】	(2)	— (2)	【 1 】	(5)	— (1)	【 1 】	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格																															
(1)	— (1)	【 1 】	(2)	— (1)	【 1 】																															
(2)	— (2)	【 1 】	(5)	— (1)	【 1 】																															
()	— ()	【 】	()	— ()	【 】																															
()	— ()	【 】	()	— ()	【 】																															
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】 【2】 【3】 【4】	教員 (平成30年7月取得・実務経験: 年 4月) (平成 年 月取得・実務経験: 年 月) (年 月取得・実務経験: 年 月) (年 月取得・実務経験: 年 月)																																		
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校)	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験 従事期間	実務 年月																														
	社会福祉士養成施設	◎現在の状況 教員 社会福祉科			平成30年6月 ~ 現在	4月																														
	華頂社会福祉専門学校	相談援助演習・実習指導																																		
		▽以下に必要な経歴																																		

- ※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。
- ※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。
- ※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)
- ※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。
- ※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。
- ※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。
- ※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。
- ※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年10月26日作成

氏名	志田 拓也	承諾を得た日	平成30年10月25日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(4)	— (2)	【 1 】	(9)	— (5)	【 1 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	理学療法士 (昭和62年5月取得・実務経験: 32年6月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	琵琶湖養育院病院	◎現在の状況 リハビリ業務		平成15年10月 ~ 現在	15年	
	介護福祉士養成施設 華頂社会福祉専門学校	介護福祉科 非常勤講師 「生活支援技術Ⅰ」		平成16年4月 ~ 現在	14年7月	
	(財)豊郷病院	▽以下に必要な経歴を記載 【1】リハビリ業務全般		昭和62年4月～昭和63年3月	1年	
	県立むれやま荘	【1】リハビリ業務全般		昭和63年4月～平成元年3月	1年	
	社会保険滋賀病院	【1】リハビリ業務全般		平成元年4月～平成5年3月	4年	
	草津市役所	【1】健康管理業務		平成5年4月～平成8年3月	3年	
	水口市民病院	【1】リハビリ業務全般		平成8年4月～平成10年3月	2年	
	守山市民病院	【1】リハビリ業務全般		平成10年4月～平成15年6月	5年2月	
	西澤内科医院	【1】リハビリ業務全般		平成15年7月～平成15年9月	3月	
介護福祉士養成施設 華頂社会福祉専門学校 初任者研修	【1】 「リハビリテーション」 「快適な居住環境整備と介護」		平成28年2月 ~ 現在	2年9月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月26日作成

氏名	山本 沙季	承諾を得た日	平成30年9月11日	専任・外部の別	外部
----	-------	--------	------------	---------	----

担当科目・教科

科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
(7)	— (1)	【 1 】	(7)	— (2)	【 1 】
(7)	— (3)	【 1 】	(7)	— (4)	【 1 】
()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
()	— ()	【 】	()	— ()	【 】

※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。

①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成26年3月取得・実務経験: 4年7月)
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)

②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別	業務内容(教員の場合、担当教科)	実務経験 従事期間	実務 年月
	勤務先名(施設・事業所・学校等)			
	琵琶湖大橋病院	◎現在の状況 【1】	平成27年10月 ~ 現在	3年
	BOHケアサービスセンター	介護業務		
	通所リハビリテーション事業所	▽以下に必要な経歴を記載 【1】	平成26年3月 ~ 平成27年9月	1年7月
	リハビリサポート結	介護業務		
		【 】	年 月 ~ 年 月	
		【 】	年 月 ~ 年 月	
		【 】	年 月 ~ 年 月	

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年 3月 1日～平成31年5月31日

平成30年 10月 5日作成

氏名	藤田 献		承諾を得た日	平成30年9月19日	専任・外部の別	外部
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(4)	— (1)	【1・2】	(5)	— (2)	【1・2】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士		(平成25年3月取得・実務経験:5年7月)		
	【2】			(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【3】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【4】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験 従事期間	実務 年月
	特定施設入居者生活介護	◎現在の状況 【1】			平成25年4月 ~ 現在	5年7月
	洛和ホームライフ 音羽	介護職				
		【 】			年 月 ~ 年 月	
		【 】			年 月 ~ 年 月	
	【 】			年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年 9月15日作成

氏名	矢部 佑典		承諾を得た日	平成30年9月14日	専任・外部の別	外部
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(8)	— (1)	【 1 】	(8)	— (2)	【 1 】
	(8)	— (3)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士		(平成27年3月取得・実務経験: 3年6月)		
	【2】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【3】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
	【4】			(年 月取得・実務経験: 年 月)		
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間		実務 年月
	障害者支援施設 社会福祉法人しが夢翔会 ステップ広場ガル	◎現在の状況 【1】 生活支援員		平成27年4月 ~ 現在		3年6月
		▽以下に必要な経歴を記載 【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年 10月12日作成

氏名	井上 竜典	承諾を得た日	平成30年10月12日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (6)	【 1 】	(9)	— (9)	【 1 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成18年3月取得・実務経験: 7年6月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	特別養護老人ホーム	◎現在の状況 【1】		平成18年4月～平成25年9月	7年6月	
	社会福祉法人華頂会 福寿荘	介護業務				
		【 】			年 月 ~ 年 月	
		【 】			年 月 ~ 年 月	

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年10月29日作成

氏名	早瀬 司	承諾を得た日	平成30年10月10日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号 (3)	教科番号 — (1)	資格 【 1 】	科目番号 (3)	教科番号 — (2)	資格 【 1 】
	()	()	【 】	()	()	【 】
	()	()	【 】	()	()	【 】
	()	()	【 】	()	()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成16年3月取得・実務経験: 8年2月)				
	【2】	(平成 年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	介護老人福祉施設	◎現在の状況 【1】		平成16年4月～平成24年6月	8年2月	
	社会福祉法人 華頂会 福寿荘	介護業務				
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月14日作成

氏名	成尾 恵子	承諾を得た日	平成30年9月12日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (4)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成19年3月取得・実務経験: 11年6月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	訪問介護事業所	◎現在の状況 【1】		平成19年4月 ~ 現在	11年6月	
	社会福祉法人 華頂会 福寿荘訪問介護部	訪問介護員				
		▽以下に必要な経歴を記載 【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
	【 】		年 月 ~ 年 月			

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成30年5月1日～平成30年7月31日

平成30年1月31日作成

氏名	神山 美佐		承諾を得た日	平成30年1月20日	専任・外部の別	専任
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成18年3月取得・実務経験: 11年10月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験 従事期間	実務 年月
	訪問介護事業所	◎現在の状況				
	社会福祉法人 華頂会 福寿荘訪問介護部	【1】 訪問介護員			平成18年4月 ~ 現在	11年10月
		▽以下に必要な経歴を記載				
		【 】			年 月 ~ 年 月	
		【 】			年 月 ~ 年 月	
	【 】			年 月 ~ 年 月		
	【 】			年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年10月13日作成

氏名	岩佐 康弘	承諾を得た日	平成30年10月13日	専任・外部の別	外部	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (11)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成21年3月取得・実務経験: 9年7月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	特別養護老人ホーム 社会福祉法人ほのほの会 ふれあい	◎現在の状況 【1】 介護業務		平成21年4月 ~ 現在	9年7月	
		▽以下に必要な経歴を記載 【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年 3月1日～平成31年5月31日

平成30年10月1日作成

氏名	尾山 啓子		承諾を得た日	平成30年9月13日	専任・外部の別	外部
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(3)	— (3)	【 1 】	(4)	— (2)	【 1 】
	(9)	— (12)	【 1 】	()	— ()	【 1 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	看護師 (昭和52年5月取得・実務経験: 23年5月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験 従事期間	実務 年月
	介護福祉士養成施設 京都福祉専門学校	◎現在の状況 【1】 介護福祉科 非常勤講師 介護総合演習(実習巡回指導)			平成29年4月 ~ 現在	1年6月
	川崎医科大学 附属病院	▽以下に必要な経歴を記載 【1】 看護業務			昭和52年5月～昭和55年3月	3年11月
	京都第1 赤十字病院	【1】 看護業務			昭和56年4月～昭和57年3月	1年
	看護師養成施設 京都府医師会看護専門学校	【1】 非常勤講師 看護学科			昭和57年4月～昭和61年3月	4年
	介護福祉士養成施設 京都福祉専門学校	【1】 介護福祉科 専任教員 医療的ケア・発達と老化のしくみ こころとからだのしくみ			平成16年4月～平成29年3月	13年

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年9月20日作成

氏名	川崎 望	承諾を得た日	平成30年9月9日	専任・外部の別	専任	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	管理栄養士	(平成24年5月取得・実務経験: 6年5月)			
	【2】		(年 月取得・実務経験: 年 月)			
	【3】		(年 月取得・実務経験: 年 月)			
	【4】		(年 月取得・実務経験: 年 月)			
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	介護老人福祉施設 福寿荘 栄養科	◎現在の状況 【1】 管理栄養士		平成30年4月 ~ 現在	6月	
	学校法人 大和学園 京都栄養医療専門学校	▽以下に必要な経歴を記載 【1】 調理実習 助手		平成24年5月～平成30年3月	5年11月	
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年 11月19日作成

氏名	富田 淳		承諾を得た日	平成30年11月19日	専任・外部の別	外部
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (10)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成25年3月取得・実務経験: 5年 7月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)			実務経験 従事期間	実務 年月
	特別養護老人ホーム	◎現在の状況 【1】			平成25年4月 ~ 現在	5年7月
	社会福祉法人 幸寿会長等の里	介護業務				
		▽以下に必要な経歴を記載 【 】				
		【 】				
		【 】				
		【 】				
		【 】				

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。

(様式体5号)

講師選定調書

○研修全体の期間:平成31年3月1日～平成31年5月31日

平成30年 10月11日作成

氏名	太田 征吾	承諾を得た日	平成30年10月11日	専任・外部の別	外部	
担当科目・教科						
	科目番号	教科番号	資格	科目番号	教科番号	資格
	(9)	— (8)	【 1 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
	()	— ()	【 】	()	— ()	【 】
※科目・教科番号には該当する数値。資格は、①の担当科目等に関連する講師要件に係る資格から講師要件に該当する数値を記入。						
①担当科目等に関連する講師要件に係る資格	【1】	介護福祉士 (平成25年3月取得・実務経験: 5年 7月)				
	【2】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【3】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
	【4】	(年 月取得・実務経験: 年 月)				
②担当科目等に関連する職歴	施設・事業所別 勤務先名(施設・事業所・学校等)	業務内容(教員の場合、担当教科)		実務経験 従事期間	実務 年月	
	特別養護老人ホーム 社会福祉法人恩賜財団 淡海荘	◎現在の状況 【1】 介護業務		平成25年4月 ~ 現在	5年7月	
		▽以下に必要な経歴を記載 【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		
		【 】		年 月 ~ 年 月		

※担当教科の講師要件に関する資格のみ記入すること。それ以外は記入しないこと。

※講師が講義等承諾を得た日を記載すること。

※施設・事業所別・事業所名欄:上段には要項別紙3の種別から該当施設等を記入すること。教員の場合は学校種別を記入。養成施設の場合は施設種別を記入。(医療機関不要)

※業務内容欄:①の該当資格の数字を記入すること。

※実務経験従事期間欄:資格取得後の勤務期間を記入すること。①にはこの期間を転記すること。

※現在、教師、講師(研修期間の)を職業としている者は、勤務年数を記入すること。

※専任・外部欄:専任とは同一機関の職員、外部とはそれ以外のものをいう。

※講師には、ホームページで情報公開が開示されることの同意を得ておくこと。